

臺 有桂 (大学院保健福祉学研究科兼務 保健福祉学部兼務)

1. 著書

- 1) 共著, 石田千絵, 臺有桂, 山下留理子編著, 2024年12月, 日本語, ナーシンググラフィカ 地域・在宅看護論① 地域療養を支えるケア 第8版, 序章: 地域・在宅での暮らし1章3節: 地域アセスメント2章1・3節: 地域看護と在宅看護3章1節: 在宅看護の基盤5章1・2節: 訪問看護の特徴7章: 地域療養を支える法・制度資料: 地域・在宅看護を展開するための基本理念, メディカ出版, 15-20, 33-39, 48-49, 59-63, 138-152, 180-225, 265-267
- 2) 共著, 石田千絵, 臺有桂, 山下留理子編著, 2024年12月, 日本語, ナーシンググラフィカ 地域・在宅看護論② 在宅療養を支える技術 第3版, 1章3節: 訪問看護の記録3章2節: 在宅におけるアセスメント技術3章3・5節: 環境整備・感染予防6章1節: 在宅看護における危機管理7章: 事例で学ぶ在宅看護の技術8章: やってみよう! 訪問看護演習, メディカ出版, 32-36, 82-90, 85-101, 240-243, 252-308

2. 学術論文

- 1) その他(報告等), 共著者, 岡本玲子, 岸恵美子, 松本珠美, 臺有桂, 他16名, 2024年04月, 日本語, 保健師の未来を拓くプロジェクト 2023年度報告(第1報) 2023年度経過と保健師のコアに関するデルファイ調査(中間報告), 査読あり, 日本公衆衛生看護学雑誌, 13(1), 54-57, 10.15078/jjphn.13.1_54
- 2) その他(報告等), 共著者, 岡本玲子, 岸恵美子, 松本珠美, 臺有桂, 他16名, 2024年04月, 日本語, 保健師の未来を拓くプロジェクト 2023年度報告(第2報) 保健師の定義と倫理に関する意見収集調査結果, 査読あり, 日本公衆衛生看護学雑誌, 13(1), 58-61, 10.15078/jjphn.13.1_58
- 3) 原著論文, 共著者, 岡本玲子, 岸恵美子, 松本珠美, 臺有桂, 他16名, 2024年12月, 日本語, 保健師のコアバリューとコアコンピテンシー デルファイ調査, 査読あり, 日本公衆衛生雑誌, 71巻12号, 745-755, 10.11236/jph.24-026

3. その他の著作

- 1) 臺有桂, 2024年05月, コンピテンシー・ベースの保健師教育への転換, 保健師教育 vol.8 No.1, p.1, 巻頭言
- 2) 岡本玲子, 岸恵美子, 松本珠美, 臺有桂, 2024年08月, 力を合わせて明らかにした私たち保健師のコア, 保健師ジャーナル 80(4), p.299-305, 特別記事
- 3) 岸恵美子, 臺有桂, 2024年08月, 連載「みんなで活かそう! 私たち保健師のコアバリューとコアコンピテンシー・1」人権と自律, 保健師ジャーナル 80(4), p.327-329, 連載記事
- 4) 臺有桂, 2025年01月, コアバリュー・コアコンピテンシーの保健師基礎教育への活用, 公衆衛

生情報 vol. 54 No. 10, p. 8-9, 連載記事

4. 学会発表等

- 1) ポスター, 共同研究者, 石村珠美, 片平伸子, 臺有桂, 幼児期の子供を育てる母親の後ろ向きな反応に関する文献レビュー, 第31回日本家族看護学会学術集会, 2024年08月
- 2) ポスター, 共同研究者, 石村珠美, 片平伸子, 臺有桂, 幼児期の子どもを育てる母親のプロダクティビティ尺度の開発と信頼性・妥当性の検証, 第29回日本在宅ケア学会学術集会, 2024年08月, 優秀演題賞
- 3) ポスター, 筆頭者, 臺有桂, 岸恵美子, 小野治子, 他5名, 保健師教育課程から見た自治体保健師としての就業状況と就業意向 (第2報) -保健師教育機関 学生調査結果から-, 第13回日本公衆衛生看護学会学術集会, 2025年01月
- 4) ポスター, 共同研究者, 小野治子, 岸恵美子, 臺有桂, 他5名, 保健師教育課程からみた自治体保健師としての就業状況と就業意向 -保健師教育機関 教員調査の結果から- (第1報), 第13回日本公衆衛生看護学会学術集会, 2025年01月

5. 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 小田原市健康増進計画, 委員, 2018. 4～ (現在に至る)
- 2) 横須賀市都市計画, 委員, 2021. 4～ (現在に至る)
- 3) 横須賀市国保, 委員, 2021. 4～ (現在に至る)
- 4) 日本保健師連絡協議会, 幹事, 2021. 6～ (現在に至る)
- 5) 一般社団法人 全国保健師教育機関協議会, 理事/会長, 2021. 6～ (現在に至る)
- 6) 日本在宅看護学会, 代議員/査読委員, 2022. 6～ (現在に至る)
- 7) 厚木保健福祉事務所母子保健委員会, 委員, 2022. 10～ (現在に至る)
- 8) 文部科学省 看護学教育モデル・コア・カリキュラム連絡調整委員会, 連絡調整委員, 2023. 7～2025. 2
- 9) 日本健康教育学会, 代議員/査読委員, 2022. 7～ (現在に至る)
- 10) 厚生労働省「自治体保健師のマネジメント能力向上のためのe-ラーニング開発等一式に係る技術評価委員の調達に係る技術評価委員会」, 構成員, 2024. 4. 5～2024. 5. 31
- 11) 日本公衆衛生学会, 査読委員, 2024. 4～ (現在に至る)
- 12) 日本在宅ケア学会, 理事/ガイドライン作成委員会委員長, 2024. 7～ (現在に至る)
- 13) 鎌倉保健福祉事務所難病, 委員, 2024. 11. 1～2025. 3. 31

6. 社会貢献

- 1) 横須賀高校SSH PrincipiaⅡ研究テーマ「ヘルスリテラシー」担当, 2023. 4～2025. 3
- 2) 神奈川県人材育成体制検討ワーキング (県健康増進課との協働), 2024. 4～ (現在に至る)
- 3) 高校訪問 (大和西高校) 進路ガイダンス講師, 2024. 6. 1

- 4) 山形県私立幼稚園・認定こども園協会 厚生労働省指定研修・キャリアアップ研修「保健衛生・安全対策」研修会 講師, 2024. 6. 3
- 5) 神奈川県保健師実習指導者研修会 講師, 2024. 6. 25
- 6) 小田原保健福祉事務所足柄上センター研修会「保健師の人材育成・確保・定着のために必要な体制づくり」 講師, 2024. 7. 10
- 7) 相模原市保育課主催 保育者ステップアップ研修（保健衛生・安全対策）「保健計画の作成と活用」 講師, 2024. 8. 1
- 8) オープンキャンパス 相談担当, 2024. 8. 4
- 9) 横浜市責任者保健師研修会「今後の保健師に求められること - 保健師責任職としての備え」 講師, 2024. 8. 23, 8. 27
- 10) 神奈川県保健師仕事説明会 運営サポート（幹事校）, 2024. 8. 26
- 11) 厚木保健福祉事務所中堅期保健師研修「探してみよう！中堅期保健師のやる気スイッチ」 講師, 2024. 9. 24
- 12) 神奈川県経験者採用新任期フォローアップ研修会 ファシリテーター・講師, 2024. 9. 25
- 13) 横浜市2年目保健師研修「個人・家族から集団・地域支援へ - 集団支援及び地域支援における保健師の役割」 講師, 2024. 9. 27
- 14) 厚木保健福祉事務所リーダー保健師会「保健師の人材育成」 講師, 2024. 11. 6
- 15) 相模原市保育課主催 保育者等基礎研修1「乳幼児の事故や疾病への対応」, 2024. 11. 29
- 16) 横須賀市保健師研修会「保健師の道標 キャリアラダーとみらい設計」 講師, 2024. 12. 3
- 17) 川崎市中堅前期研修「保健事業の見える化と事業評価」 講師, 2024. 12. 9
- 18) 川崎市中堅後期研修「保健事業の見える化の手法と事業評価（ロジックモデル）」 講師, 2024. 12. 12
- 19) 横須賀市保健所保健予防課（難病担当）コンサルテーション, 2024. 12. 19
- 20) 神奈川県中堅期研修 ファシリテーター・講師, 2024. 12. 20
- 21) 神奈川県保健師部課長会研修「行政保健師の専門性とマネジメント」 講師, 2025. 1. 10
- 22) 神奈川県・市町村統括保健師連絡会「神奈川県における自治体保健師の実態調査・ヒアリング」結果概要報告 情報提供者, 2025. 1. 17
- 23) 小田原保健福祉事務所足柄上センター管内市町村向け報告会「厚労科研：足柄上センター管内における自治体保健師の実態調査・ヒアリング報告」情報提供者, 2025. 1. 28
- 24) 神奈川県・市町村管理者能力育成研修「公衆衛生看護管理の概要」 講師, 2025. 1. 29
- 25) 神奈川県保健師研修（基礎コース・後期）「個別支援を振り返ろう～事例検討の意義を知る」 講師, 2025. 2. 14
- 26) 神奈川県保健師研修会：少人数配属所属保健師の活動報告 助言者, 2025. 2. 26
- 27) 神奈川県市町村向けオンデマンド報告・研修会「神奈川県の保健師の確保・育成について - 全研調査と自治体へのヒアリング結果からの提言」報告者, 2025. 2～2025. 3, オンデマンド配信
- 28) 全国保健師長会川崎支部研修会「これからの行政保健師に求められる役割・機能」 講師, 2025. 2. 26

025. 3. 8

- 29) 神奈川県保健師就職説明会 運営サポート（幹事校）, 2025. 3. 14
- 30) 海老名市・厚木児童相談所虐待防止研修会：海老名市事例検討会 助言者, 2025. 3. 18
- 31) ミニオープンキャンパス 相談担当, 2025. 3. 25

8. 学会等での活動

- 1) 第29回日本在宅ケア学会学術集会 企画・実行委員／ワークショップ「これからの在宅ケア人材～新カリキュラム“地域・在宅看護論”を踏まえて～」座長, 2024. 8. 22-23
- 2) 第83回日本公衆衛生学会総会 公開シンポジウム「進化する保健師の価値観と能力のコアを確認する」 - 公衆衛生看護のあり方に関する委員会企画 シンポジスト, 2024. 10. 30
- 3) 第21回日本ヘルスプロモーション学会・第13回日本産業看護学会 合同学術大会 企画・実行委員／パネルディスカッション「人々の力によるコミュニティ創り」座長, 2024. 11. 30
- 4) 第33回日本健康教育学会学術集会企画・実行委員, 2024. 12～（現在に至る）

10. 学内各種委員会活動

- 1) 研究科入試委員会, 2023. 4～2025. 3, 副委員長
- 2) 衛生委員会, 2021. 4～（現在に至る）

11. 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 基盤研究（C）, 分担者, 石村珠美, 臺有桂, 市原真穂, 幼児期の医療的ケア児を育てる母親の強みに対する支援—プロダクティビティの観点から, 50000, 2023年04月, 2026年03月, 基盤研究（C）（研究課題23K10384）
- 2) 基盤研究（C）, 分担者, 手島恵, 臺有桂, 鶴若麻理, 持続可能な開発目標（SDGs）の看護継続教育への普及促進と評価, 50000, 2022年04月, 2026年03月, 基盤研究C（研究課題22K12561）
- 3) 厚生労働科学研究, 分担者, 村嶋幸代, 佐伯和子, 臺有桂, 他6名, 自治体保健師の計画的・継続的な確保に関する研究 - 県内市町村における保健師の確保策の開発 -, 500千円, 2023年04月, 2025年03月, 厚生労働科学研究費補助金 健康安全確保総合研究分野 健康安全・危機管理対策総合研究（23LA1002）

13. 受賞

- 1) 第29回日本在宅ケア学会学術集会 , 優秀演題賞, 2024年08月, 石村珠美, 片平伸子, 臺有桂 : 幼児期の子どもを育てる母親のプロダクティビティ尺度の開発と信頼性・妥当性の検証

15. その他

- 1) 慈恵医科大学教育センター・認定管理者教育課程ファーストレベル「社会保障制度概論」
講師